

# ながわ

那珂川町郷土史研究会

## 探訪 86

山田バス停は、裂田溝「水環境整備事業」第1期工事で、平成17年6月に改築されました。バス停は、溝の一角を覆う形で建てられています。待合室、ベンチ、周囲の柵などすべて木材を使った「あずまや」風の造りです。時折、散策中の人々がひと休みする場所としても、利用されているようです。

バス停の上流に目を移すと、新しい石垣が水に映えて、ゆつたりと流れる溝の風景は、しばしの間の流れを忘れさせてくれます。バス停横の「橋4」を渡り西へ50m行くと、道路沿いに幹回り4.8m、高さ25mのムクの木が立っています。この木は樹齢500年とも言われており、新緑の頃になると若葉が一斉に幹を覆い、上空高くそびえる姿は、「大イチョウ」と共に山田のシンボルとして、住民に親しまれています。秋には大きな甘い実をたくさんつけます。



山田バス停



山田七天神の一つ

### 裂田溝13

### 山田バス停周辺

#### コースメモ

- 20. 橋 - 4
- 21. 汲ん場 - ル
- 22. 汲ん場 - オ
- 23. 取水口 - ②
- 23. 荻原堰

次号へ  
24. 汲ん場 - フ

#### 史跡メモ

- 山田バス停より
- ムクの木
- 山田七天神の一つ
- 将軍地蔵  
(那珂川八十八ヶ所番外ス)
- 山田七天神の一つ
- 虚空蔵菩薩  
(那珂川八十八ヶ所番外リ)
- 山田西遺跡



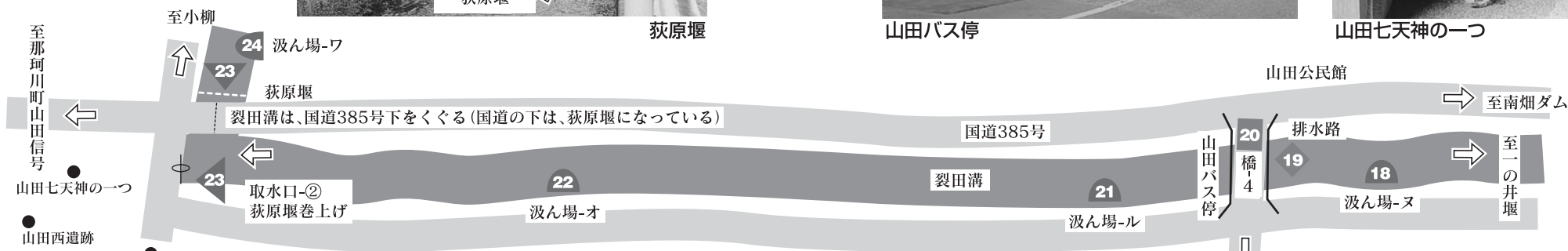
国道385号の下をくぐった水は、小柳集落入口にある荻原堰の石柱でせき止められます。丁度国道の下に水が溜まるしかけになっているのです。ここで溜まった水は、23. 取水口-② 荻原堰巻上げより田圃へ取水されます。



荻原堰



ムクの木



山田西遺跡



将軍地蔵(八十八ヶ所番外ス)



山田七天神の一つ



虚空蔵菩薩(八十八ヶ所番外リ)